



平成 29 年 7 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社サーラコーポレーション
 代 表 者 名 取締役社長 神 野 吾 郎
 (コード番号 2734 東証・名証第一部)
 問 合 せ 先 総務部総務グループ
 マネージャー 武 川 裕 樹
 (TEL. 0532-51-1182)

第 2 四半期連結業績予想数値と実績数値との差異及び通期 連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 1 月 11 日に公表した平成 29 年 11 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日)の連結業績予想数値と、本日公表の実績数値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

また、同じく平成 29 年 1 月 11 日に公表した通期連結業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 11 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値との差異 (平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日)

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	106,000	4,750	4,700	3,050	57.29
実 績 値 (B)	105,780	5,886	6,082	4,000	75.16
増 減 額 (B - A)	△219	1,136	1,382	950	—
増 減 率 (%)	△0.2	23.9	29.4	31.2	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 11 月期第 2 四半期)	65,050	3,439	3,597	2,263	58.88

2. 平成 29 年 11 月期通期連結業績予想の修正 (平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日)

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	200,000	4,300	4,350	2,650	49.78
今 回 修 正 予 想 (B)	200,000	4,800	5,000	3,000	56.35
増 減 額 (B - A)	—	500	650	350	—
増 減 率 (%)	—	11.6	14.9	13.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 11 月期)	148,953	2,595	3,059	7,926	177.63

(第2四半期連結業績予想数値との差異の理由)

第2四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては予想どおりとなりました。利益面は、エネルギー&ソリューションズ事業及びエンジニアリング&メンテナンス事業における経費圧縮や、プロパティ事業において新築分譲マンションの販売が順調に推移したことなどにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は予想数値を上回る結果となりました。

(通期連結業績予想の修正の理由)

当期の連結業績予想につきましては、売上高につきましては前回予想どおりとなる見込みであります。利益面は、エネルギー&ソリューションズ事業においてお客さま獲得に伴う経費の増加が見込まれるものの、第2四半期連結累計期間までの実績を勘案し、上記のとおり前回予想を修正いたします。

3. 配当予想の修正

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前 回 予 想	円 銭 —	円 銭 7.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 15.00
今回修正予想			—	10.00	17.00
当 期 実 績	—	7.00			
前期実績 (平成28年11月期)	—	5.00	—	11.00	16.00

(修正の理由)

当社は、上記のとおり親会社株主に帰属する当期純利益の予想数値を増額する修正を行っております。また、当社は配当の基本方針として、連結配当性向30%を目途として配当を実施することを定めております。以上に基づき、期末配当金の予想を前回予想から2円増加の1株当たり10円とし、年間配当金の予想を17円とするものです。

※上記の業績予想及び配当予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上